

平成27年度における運用状況等

(平成27年4月～平成28年3月)

独立行政法人農業者年金基金は、年金資産の安全かつ効率的な運用を行っていますが、平成27年度における運用状況が確定しましたので本資料をもってホームページで公表いたします。

なお、平成28年6月に加入者の皆様に送付した「平成27年度 運用（付利）結果のお知らせ」（付利通知）は、平成27年度の運用収入などをもとに、加入者の皆様ごとの運用残高に応じて計算されております。

当基金が行っています年金資産の運用については、金融・経済情勢等の運用環境の影響により、短期的には、運用成績がプラスになる年やマイナスになる年がありますが、長期的な運用により安定した運用収益を上げることが期待されます。

今後とも、安全かつ効率的な運用を徹底して参りたいと思っておりますので、皆様の御理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【参考】

独立行政法人農業者年金基金中期計画（平成25年3月29日認可）－抜粋－

2 年金資産の安全かつ効率的な運用

(4) 年金資産の構成割合、運用成績等については、四半期ごとにホームページで情報を公表するとともに、加入者に対して、毎年6月末日までにその前年度末現在で評価した個々の加入者に係る運用結果を通知する。

目 次

	頁
1. 平成27年度（平成27年4月～平成28年3月）における運用環境について	1
2. 平成27年度（平成27年4月～平成28年3月）のポートフォリオ別の運用状況	2
3. ベンチマーク・インデックスの推移	4
（参考）	
被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移	5
用語の説明	7

1. 平成27年度（平成27年4月～平成28年3月）における運用環境について

○国内債券・外国債券

国内債券の10年国債利回りは、日本銀行の金融政策決定会合において、平成27年12月に量的・質的金融緩和の補完措置として国債買入れ対象銘柄の平均残存期間長期化が決定されたことや、平成28年1月には「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」が導入されたこと等を背景に低下し、3月18日には10年国債利回りが史上最低となる△0.135%まで低下しました。

外国債券の米国10年国債利回りは、5月から6月にかけて欧州の長期金利が上昇したことや12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において約9年半振りに政策金利が引き上げられたこと等を背景に上昇する場面が見られましたが、その後、世界的なリスク回避の動きが強まったこと等を背景に低下し1.77%まで低下しました。

○国内株式・外国株式

国内外株式は、平成27年5月に円安を背景に年初来最高値を更新しましたが、8月には中国株式の急落を背景に世界的な株安となりました。その後、12月のFOMCにおいて政策金利が引き上げられたことを受け、米金融政策への不透明感が後退したこと等を背景に反発しました。平成28年1月に入り、中国株式の下落や原油価格の下落を受け、リスクを回避する動きが強まったこと等を背景に下落基調で推移しました。国内株式においては、1月29日に日本銀行の金融政策決定会合において「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入の決定等を背景に上昇する場面が見られましたが、長期金利の低下による収益悪化懸念を受けた金融株の下落や世界的な株安等を背景に更に下落しました。3月に入ると、国内外株式ともに、原油価格の下落が落ち着いたこと等を背景に反発しました。

○為替

為替は、欧米の長期金利の上昇や世界的な株安等を背景に12月末まで一進一退の展開となりましたが、平成28年1月以降、原油価格の下落に伴うリスク回避目的の円買い等を背景に円高が進行し、対ドルで112円40銭、対ユーロで128円8銭となりました。

2. 平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)のポートフォリオ別の運用状況

① 被保険者ポートフォリオ

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の被保険者及び期待者に係る資産の運用状況は、次表のとおり、平成27年度末時価総額は2,124億11百万円となり、平成27年度の総合収益は△14億79百万円となりました。また、修正総合利回りは△0.69%となりました。

(単位:百万円、%)

資 産	平成26年度末 時価総額	平成27年度末 時価総額	時価総額構成割合	平成27年度 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	139,440	146,212	68.8	4,821	3.41
自家運用	62,156	65,755	31.0	662	1.03
外部運用	77,284	80,457	37.9	4,159	5.39
国内株式	31,070	27,146	12.8	-3,305	-10.65
外国債券	10,841	10,876	5.1	-300	-2.75
外国株式	30,904	27,124	12.8	-2,599	-8.46
短期資産	922	1,053	0.5	-97	—
合 計	213,176	212,411	100.0	-1,479	-0.69

- (注)
- 国内債券のうち自家運用(満期保有目的)については、償却原価法(定額法)を適用しています。
 - 平成26年度末時価総額は、平成26年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の922百万円は、決算整理前の額3,168百万円から被保険者危険準備金ポートフォリオへの繰入額2,247百万円を減算した額です。
平成27年度末時価総額の短期資産1,053百万円は、決算整理前の額となっています。
 - 平成27年度末時価総額(合計)は、平成26年度末時価総額(合計)213,176百万円に、平成27年度の総合収益は△1,479百万円であり、追加投資額等713百万円と合わせた合計765百万円を減算した額212,411百万円となりました。
 - 短期資産の修正総合利回りの数値は、自家運用分については0.04%となりますが、外部運用分については保管・管理手数料等が含まれているため、表示していません。なお、保管・管理手数料等を整理する前の外部運用分の利回りは0.12%となります。
 - 単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。(以下同じ。)

(参考)平成27年度第4四半期(平成28年1月～3月)の運用状況

(単位:百万円、%)

資 産	平成27年12月末 時価総額	平成27年度末 時価総額	時価総額構成割合	第4四半期 の総合収益	(参考) 修正総合利回り
国内債券	140,391	146,212	68.8	3,109	2.15
自家運用	62,620	65,755	31.0	156	0.23
外部運用	77,771	80,457	37.9	2,953	3.80
国内株式	30,915	27,146	12.8	-3,729	-12.08
外国債券	10,388	10,876	5.1	-117	-1.11
外国株式	29,265	27,124	12.8	-1,812	-6.22
短期資産	5,653	1,053	0.5	-92	—
合 計	216,612	212,411	100.0	-2,642	-1.22

(注)平成27年度末時価総額(合計)は、平成27年12月末時価総額(合計)216,612百万円に、平成27年度第4四半期の総合収益は△2,642百万円であり、受給権者ポートフォリオへの繰入額等1,560百万円と合わせた合計4,202百万円を減算した額212,411百万円となりました。

② 受給権者ポートフォリオ

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の受給権者に係る資産状況は、次表のとおりとなっており、年金給付等の原資は確保されています。

(単位:百万円)

資 産	平成26年度末 時価総額	平成27年度末 時価総額
国内債券	38,059	52,469
短期資産	739	847
合 計	38,797	53,316

(注) 平成26年度末時価総額は、平成26年度決算整理後の額となっています。なお、短期資産の739百万円は、決算整理前の額828百万円に、受給権者危険準備金ポートフォリオへの繰入額89百万円を減算した額です。

平成27年度末時価総額は、平成27年度決算整理前の額となっています。

③ 被保険者危険準備金ポートフォリオ及び受給権者危険準備金ポートフォリオ

平成27年度(平成27年4月～平成28年3月)の危険準備金に係る資産状況は、次表のとおりとなっています。

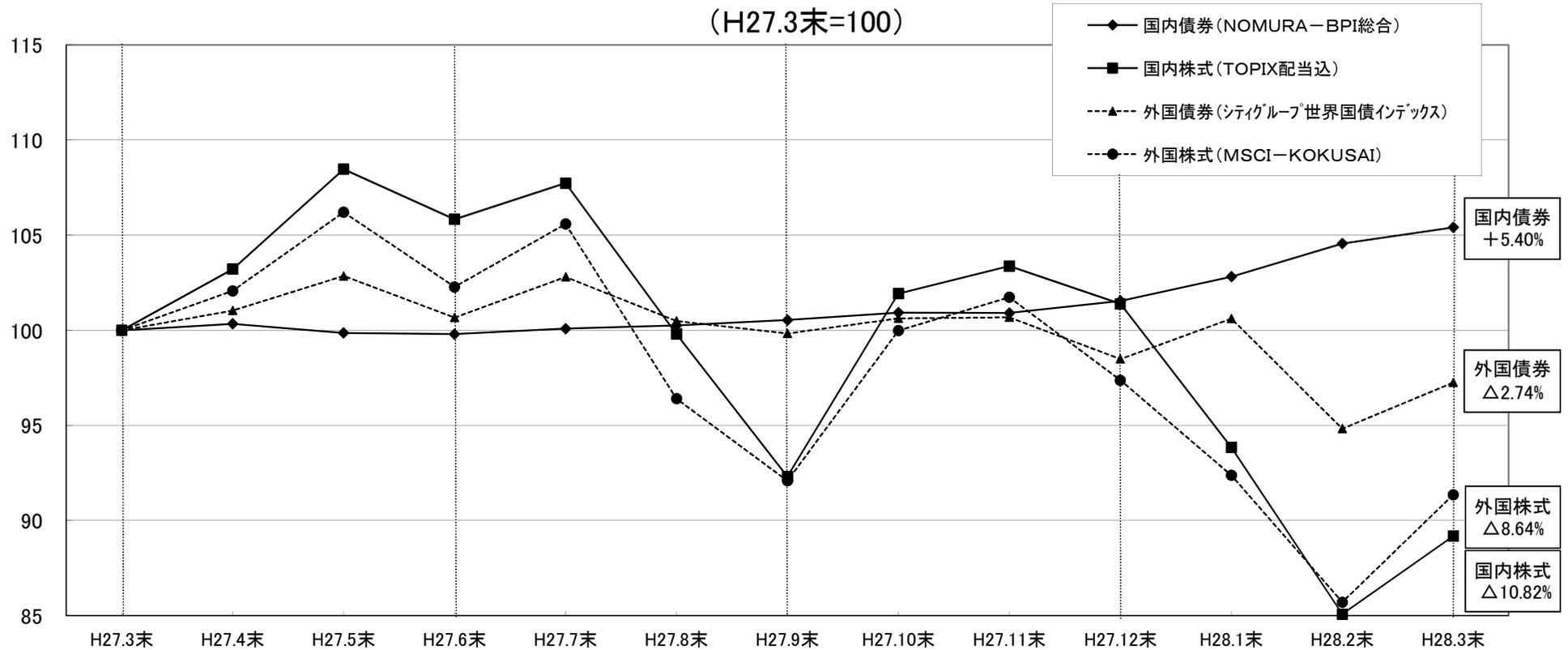
(単位:百万円)

ポートフォリオ	区 分	資 産	平成26年度末 時価総額	平成27年度末 時価総額
被保険者危険準備金 ポートフォリオ	付利準備金	短期資産	5,447	5,453
	調整準備金	短期資産	2,824	2,649
	合 計		8,271	8,102
受給権者危険準備金 ポートフォリオ	調整準備金	短期資産	1,470	1,807

(注) 平成26年度末時価総額は、平成26年度決算整理後の額となっています。なお、被保険者危険準備金ポートフォリオの短期資産の合計8,271百万円は、決算整理前の合計額6,024百万円に、被保険者ポートフォリオからの受入額2,247百万円を加算した額です。また、受給権者危険準備金ポートフォリオの短期資産の1,470百万円は、決算整理前の額1,381百万円に受給権者ポートフォリオからの受入額89百万円を加算した額です。

平成27年度末時価総額は、平成27年度決算整理前の額となっています。

3. ベンチマーク・インデックスの推移 (H27.3末=100)



(参考)市場インデックス

区分	平成27年3月末	平成27年6月末	平成27年9月末	平成27年12月末	平成28年3月末
国内債券(新発10年国債利回り)	0.395 %	0.450 %	0.345 %	0.265 %	-0.050 %
(NOMURA-BPI総合)	363.279 ポイント	362.542 ポイント	365.235 ポイント	368.877 ポイント	382.913 ポイント
国内株式(日経225)	19,206.99 円	20,235.73 円	17,388.15 円	19,033.71 円	16,758.67 円
(TOPIX配当込)	2,128.30 ポイント	2,252.53 ポイント	1,964.62 ポイント	2,157.78 ポイント	1,898.02 ポイント
外国債券(米国10年国債利回り)	1.924 %	2.354 %	2.038 %	2.270 %	1.770 %
(独10年国債利回り)	0.180 %	0.764 %	0.587 %	0.629 %	0.153 %
(シテグループ世界国債インデックス)	465.071 ポイント	468.169 ポイント	464.306 ポイント	458.047 ポイント	452.320 ポイント
外国株式(NYダウ)	17,776.12 ドル	17,619.51 ドル	16,284.70 ドル	17,425.03 ドル	17,685.09 ドル
(独DAX指数)	11,966.17 ポイント	10,944.97 ポイント	9,660.44 ポイント	10,743.01 ポイント	9,965.51 ポイント
(MSCI-KOKUSAI)	2,564.275 ポイント	2,622.667 ポイント	2,361.434 ポイント	2,496.872 ポイント	2,342.598 ポイント
為替レート(対ドル)	119.92 円	122.37 円	119.77 円	120.30 円	112.40 円
(対ユーロ)	128.80 円	136.34 円	133.69 円	130.68 円	128.08 円

【参考】 被保険者ポートフォリオ 運用実績等の推移

(1) 総合収益の推移

(単位:百万円)

年度	総合収益 (単年度)
平成14年度	-563
15	1,852
16	1,690
17	6,603
18	2,923
19	-5,047
20	-10,765
21	10,849
22	-82
23	3,566
24	15,631
25	14,213
26	17,397
27	-1,479

(注)「平成14年度」の計数は、平成14年1月1日から平成15年3月31日までのものです。(以下同じ。)

(2) 運用利回りの推移

年度	修正総合 利回り (単年度)
平成14年度	-4.65%
15	5.99%
16	3.40%
17	9.80%
18	3.27%
19	-4.73%
20	-9.25%
21	9.14%
22	-0.06%
23	2.36%
24	9.62%
25	7.75%
26	8.78%
27	-0.69%

(注)平成14年度からの平均利回りは2.73%です。

(3) 資産別運用利回りの推移

年度	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
平成14年度	2.58%	-28.75%	16.31%	-31.72%
15	-0.08%	48.62%	-1.70%	21.12%
16	1.76%	3.07%	11.42%	14.90%
17	-0.14%	49.88%	7.83%	27.68%
18	1.75%	0.94%	10.62%	17.36%
19	2.42%	-29.59%	0.80%	-18.59%
20	1.53%	-33.61%	-7.44%	-44.90%
21	1.66%	28.45%	0.57%	43.69%
22	1.58%	-8.24%	-5.78%	2.78%
23	2.12%	2.47%	5.07%	2.87%
24	2.57%	24.62%	16.73%	28.06%
25	1.07%	19.84%	14.31%	31.91%
26	2.16%	30.30%	11.98%	23.15%
27	3.41%	-10.65%	-2.75%	-8.46%

【参考】

平成27年度の各四半期の総合収益及び修正総合利回りの推移

(単位:百万円)

区 分	総合収益	修正総合 利回り
第1四半期	2,565	1.20%
第2四半期	-6,566	-3.04%
第3四半期	5,164	2.47%
第4四半期	-2,642	-1.22%
通期	-1,479	-0.69%

(4) 年度末時価総額の推移

(単位: 百万円)

年度	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		短期資産		合計
	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	時価総額	構成割合	
平成14年度	15,485	67.5%	3,169	13.8%	1,225	5.3%	1,639	7.1%	1,434	6.3%	22,948
15	33,240	78.5%	4,166	9.8%	1,935	4.6%	1,555	3.7%	1,438	3.4%	42,335
16	43,270	71.6%	9,081	15.0%	2,192	3.6%	5,765	9.5%	121	0.2%	60,430
17	57,192	69.2%	14,581	17.6%	2,510	3.0%	8,219	9.9%	117	0.1%	82,619
18	72,170	71.9%	15,014	15.0%	3,694	3.7%	9,310	9.3%	157	0.2%	100,345
19	80,207	73.6%	15,108	13.9%	3,229	3.0%	9,200	8.4%	1,192	1.1%	108,937
20	81,805	72.9%	13,891	12.4%	5,568	5.0%	10,778	9.6%	165	0.1%	112,207
21	92,656	68.4%	18,109	13.4%	6,762	5.0%	17,705	13.1%	311	0.2%	135,543
22	101,560	69.5%	18,029	12.3%	7,579	5.2%	18,595	12.7%	323	0.2%	146,087
23	107,216	67.6%	21,538	13.6%	8,103	5.1%	21,576	13.6%	87	0.1%	158,520
24	115,338	64.0%	27,698	15.4%	8,708	4.8%	26,893	14.9%	1,623	0.9%	180,260
25	135,056	68.4%	24,101	12.2%	10,007	5.1%	25,902	13.1%	2,388	1.2%	197,454
26	139,440	64.7%	31,070	14.4%	10,841	5.0%	30,904	14.3%	3,168	1.5%	215,423
27	146,212	68.8%	27,146	12.8%	10,876	5.1%	27,124	12.8%	1,053	0.5%	212,411

(注)各年度の短期資産及び合計の時価総額は、比較対照を可能とするため、決算整理前の額としています。

【参考】

(5) 運用受託機関(平成27年度末現在)

運用手法別時価総額(平成27年度末)

(単位: 百万円)

資産	運用受託機関
国内債券(自家運用を除く。)	三井住友信託銀行株式会社
国内株式	
外国債券	
外国株式	
短期資産(自家運用を除く。)	

資産	自家運用	外部運用	計
国内債券	65,755	80,457	146,212
国内株式	-	27,146	27,146
外国債券	-	10,876	10,876
外国株式	-	27,124	27,124
短期資産	710	342	1,053
合計	(31.3%) 66,465	(68.7%) 145,945	(100.0%) 212,411

用語の説明

○ ポートフォリオ

資産を運用する際の保有資産の組合せのこと。また、組み合わされた運用資産全体を指すこともある(同義語 ファンド)。

○ 総合収益

利息、配当金や売買損益といった実現損益だけではなく、評価損益や未収収益を加味した収益のこと。

○ 修正総合利回り

総合収益を、運用元本に時価の概念を加味した残高で割って算出した収益率のこと。運用成績の開示に広く用いられている。

修正総合利回り = (総合収益) ÷ (運用元本平均残高 + 前期末評価損益 + 前期末未収収益)

○ ベンチマーク・インデックス

各資産の収益率を評価する基準となる指標のこと。

以下は、被保険者ポートフォリオにおけるそれぞれの資産のベンチマーク・インデックスとして、当基金が採用しているものである。

* NOMURA-BPI総合

野村証券金融工学研究センターが作成している国内債券市場の指標。国内で発行された残存1年以上の固定利付円建債(A格相当以上)から構成される。国内債券市場の代表的な指標である。

* TOPIX(配当込)

東京証券取引所が作成している国内株式市場の指標。東証一部全上場銘柄から構成される。国内株式市場の代表的な指標である。

* シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)

シティグループ・グローバル・マーケット・インクが作成している外国債券市場の指標。主要各国(除く日本)が発行する国債から構成される。外国債券市場の代表的な指標である。

* MSCI-KOKUSAI(源泉税控除前、配当再投資、円換算)

MSCI Incが作成している外国株式市場の指標。主要各国(除く日本)の証券取引所上場銘柄から構成される。外国株式市場の代表的な指標である。